



めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和5年 5月末号

ヨハネスブルグ日本人学校

ワンダーランド幼稚園との国際交流を行いました

JSJでは、年間で6回の国際交流を予定しています。第1回は、ワンダーランド幼稚園との交流を実施しました。ペアでの自由遊びでは、様々な遊びを工夫しながら笑顔いっぱい楽しんでいる様子が見られました。自分たちより小さい子に合わせて上手に触れ合う姿は大変微笑ましかったです。特に小学部1年生は、お兄さん、お姉さんとしての活躍が目立っていました。

続いてのスナックタイムでは、それぞれが家庭からもってきたおやつを頬張りました。日頃、JSJは、日本の学校の教育課程に準じているため、スナックタイムはありません。幼稚園の子供たちにとっても特別な日だったようで、みんな笑顔で好きなものを美味しく頂きました。

後半には、「大きな栗の木の下で(日本語・英語)」を一緒に歌ったり、恒例の「ヨハネスソーラン」を一緒に踊ったりして、エンディングを迎えました。幼稚園の先生方も一緒に法被を着てください、とてもハッピーな時間を過ごすことができました。



国際交流のねらい

国際交流は、JSJの教育活動の特色としても、活動としても大変重要なものと位置付けています。年間を通した計画として、「異文化、異年齢の子供たちと触れ合う喜びを知る」「日本の遊びや文化を紹介して、日本の事をよりよく知ってもらおう」「英語を積極的に話す姿勢を育てる」などを掲げています。

子どもたち自身が1年間の国際交流を通して、「英会話のスキル、積極的に話す意欲が高まった」「さまざまな価値観に触れられた」「南アの生活様式や文化の特徴が理解できた」を感じたり、様々な力が身につけてくれたりすることを期待しています。

